

添付(2)実務教育科目の授業計画(シラバス)

ファッション専門課程 ファッションクリエイティブ学科 ファッションデザインコース 2019年度(H31/R1)

区分	教科名	必修	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	教員		実務経験	授業方法					評価の観点			場所	
								専任教員	非常勤講師		講義	演習	実習	実習	実技	試験	レポート	作品	出席状況	受講認定
服飾造形	服装造形論Ⅰ	○	服装造形論	基本的な衣服の構造と縫製法を学習し、人体を包む衣服の構成を1年間かけて習得する(一般知識、概説、用具説明、縫製の基礎、パターン記号、サイズの知識)。アイテム別に基本のデザインから応用デザインまでの構造を習得する(ディテール名称含む)。人体を計測観察し、立体の基礎知識と技術の基本を学習し、パターンメイキングの方法を習得する(裁断、押し付け、仮縫い合わせ・補正)。	1・通年1	120	4	○		○	○						○		○	
	服装造形デザインⅠ	○	服装造形 デザイン		60	2	○										○	○		○
	服装造形ソーイングⅠ	○	服装造形 ソーイング		360	12	○			○	△						○	○		○
	服装造形平面構成Ⅰ	○	服装造形 平面構成		90	3	○						○	○				○		○
	服装造形立体構成Ⅰ	○	服装造形 立体構成	文化ヌードボディを使用し、立体裁断の基礎(一般知識・ボディの準備・裁断・タイトスカート、婦人原型、フレアスカートのドレーピング)を習得する。	1・通年1	30	1	○			○	△					○	○		○
	アパレル生産管理Ⅰ	○	生産企画	布地の持つ性質を理解し、生産工場に依い、作品(製品)を提出日(納品)までに計画的に生産する流れの中で、品質・原価・納期に関する意識を高め、習得する。これらの授業を以下の作品製作を通し1年かけて習得する。 ○身頃原型 パターンの基礎、縫製の基礎 ○ギャザースカート、・タイトスカート 規定デザイン・工業用パターン・実物製作・レポート ○シャツブラウス パターン・実物製作・レポート ○ワンピースドレス デザイン・パターン・実物製作・レポート ○パンツ デザイン・パターン・実物製作・レポート ○ジャケット デザイン・パターン・実物製作・レポート ○校外ショー作品 1年間の集大成としての実物製作、テーマに沿ったデザインをおこし製作・発表する。 ※ギャザースカート以降パターンは縫い代付き工業用パターンを製作	1・通年1	20	2	○		○	△					○		○		○
			生産管理		20	○							○		○		○		○	
			アパレル品質論・素材論		20	○		○					○		○		○		○	
パターンメイキングⅠ	○	パターンメイキング	60	2	○			○							○	○		○		
アパレルパターンメイキングⅠ	○	工業パターンメイキング	30	1	○			○							○	○		○		
服飾造形	アパレルパターンメイキングⅡ	○	CADパターンメイキング	アパレル産業の設計・生産・製造のプロセスにおける、基本的なアパレルCADの操作を習得する。	2・前期	10		○			○						○		○	
			CADグレーディング	グレーディングから応用編のパターンアレンジまでの、技術を習得する。	2・前期	10		○			○						○		○	

実務教育科目の合計 830